

# 第 1 日

\*\*\*\*\* 小倉競輪 ファンクラブ \*\*\*\*\*

vol. 2047 2021/12/04

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

-----  
<http://www.kokurakeirin.com/>  
-----

-----  
【小倉競輪場】 電投番号 [ 8 1 # ]  
-----

-----  
☆ 市営 第7回 前節 第1日 新星社杯 ☆  
スペースナイトレース (F II) 12R制  
-----

-----  
2021/12/5(日)・6(月)・7(火)  
-----

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 15時23分) (電投締切 15時20分)

<展望> 『大阪コンビが上位』

全プロ4000個人パーシュートでは無敵を誇り何年もチャンピオンの座に就いてた①(岡嶋)、その強地脚を本業で開花させる事なくチャレンジに甘んじてるのは残念だけど、力あるのは事実で、その証拠が4前回防府での優勝、119期の大物渡口勝成の逃げを捲ったパワーは逃げて発揮する。番手は来期の2班返り咲きが決まってる⑦(垣外中)、今期もほど大丈夫のベテランは千葉のPIST6に率先して参加、5回転強のギャで頑張ってる、逆転の方が狙い。九州は地元②(秋永)の自力に⑤(西村)で連携。中国勢は数で勝負する。

<出場予定選手コメント>

- 1 岡嶋 登 自力。
- × 2 秋永共之 自力。
- 3 長谷俊昭 沢田君に任せる。
- 4 沢田勇治 前々。
- △ 5 西村尚文 共之(秋永)の番手。
- 6 佐古雅俊 長谷の後。
- ◎ 7 垣外中勝哉 後輩岡嶋の番手。

<展開予想>

←【1】7【2】5【4】36

<穴を探る> (秋永)の捲りで(西村)。 5=2

2車単 7=1 7-5 7-2

3連単 7=1-25

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 15時46分) (電投締切 15時43分)

<展望>『岡山コンビで結着か』

息子(雄吾)の活躍を楽しみに一人でこつこつと練習してる①(取鳥)、それが合ってたのか、5前回の防府では後輩岡崎克政を使い地元の119期生渡口勝成・山崎航を相手に優勝しただけでなく、前回松山では119期生谷口力也(熊本)の逃げを捲る元気、自力でも勝てるのに後輩⑦(川本)を使える以上は人気に応えるしか。チャレンジに居る様な選手でない(川本)の逃げ残りを。⑤(内村)迄が中国ライン。自力を貫いてるのに仲々報われない③(大中)の頑張りには復調⑥(長澤)。2班の点に一息の④(竹下)は切れ目から。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 取鳥敬一 後輩川本の番手。
- 2 濱田昭一郎 近畿3番手。
- △ 3 大中拓磨 自力。
- × 4 竹下 翔 単騎。
- 5 内村哲也 岡山3番手。
- 6 長澤和光 大中君の番手。
- 7 川本琢也 自力。

<展開予想>

←【7】15【4】【3】62

<穴を探る> (大中)のパワーが狙い。 3-6 3-1

2車単 1=7 1-3 1-4  
3連単 1-7-345

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 16時09分) (電投締切 16時06分)

<展望>『地元「瓦田」首位の好機』

加倉正義(68期)の弟子で115期生博斗の兄は①(原井)、自転車の名門朝日大学(岐阜)で競技をやった新人は長距離を得意にした地脚タイプ、武雄の落車で一本休んだが、小倉は先月に走り好走して居り、このレースは前を取って全突っ張りか、引いても仕掛けは早い。番手は久留米と小倉の違いはあっても同じ福岡県の⑦(瓦田)、好調な上に地元は3割増なので。闘志の③(藤野)が3番手で、堅実⑤(磯田)は4番手を固める事に。70点に不足してる④(浜田)だけど、能力は(原井)に遜色ない自力型。②(古屋)⑥(太田黒)の愛知コンビで連携。

<出場予定選手コメント>

- 1 原井剣也 自力。
- 2 古屋孝一 浜田君の番手。
- × 3 藤野貴章 瓦田さんの後。
- △ 4 浜田翔平 自力。
- 5 磯田義則 藤野君の後。
- 6 太田黒真也 古屋さんの後。
- ◎ 7 瓦田勝也 原井君の番手。

<展開予想>

←【1】735【4】26

<穴を探る> (浜田)の自力で筋違い。 4-1 4-7

2車単 7=1 7-4 7-3  
3連単 7=1-34

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 16時33分) (電投締切 16時30分)

<展望>『有望新人「村瀬」が逃げる』

9月末の名古屋が初優勝は⑦(村瀬)、同期中島詩音・佐藤啓斗を撃破しての価値あるもの、これが自信に成ったのか一気に2班をキープしたホープは、中学迄砲丸投げをやり自転車競技は高校から、師匠はかつての超スター永井清史(88期)と環境には恵まれて居り、努力次第ではS級迄行ける器、こゝは①(泉谷)④(辻本)の兵庫コンビを連れてやってる事は1周半以上の先行。自力主体に何でもやれる③(竹村)のネックは予選に弱い事だけど、力はあるので。⑤(後藤)が後を固める。

<出場予定選手コメント>

- 1 泉谷直哉 村瀬君の番手。
- 2 川本隆史 四国3番手。
- ×3 竹村達也 自力基本。
- 4 辻本兼市 泉谷の後。
- △5 後藤浩二 竹村君の番手。
- 6 森江信行 決めず。
- ◎7 村瀬大和 自力。

<展開予想>

←【7】14 6 【3】52

<穴を探る> (村瀬)の負けは考えたくない。

2車単 7-1 7-5 7-3  
3連単 7-1-345

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 16時58分) (電投締切 16時55分)

<展望>『熊本のホープ「北川」が本命』

廣田樹里(89期)の弟子は①(北川)、玉名に住んでる事で玉名地区の街道を練習の拠点にしてる大器は、鍛え方次第では九州を牽引する自力型に育つ器、小倉を実戦で走るのは初めてだけど、ドームバンクは脚力マッチなら押し切るしかない。番手に成った⑦(河添)は、3前回福井の準優で(北川)の捲りを抜いてないが、逃げてくれたら逆転は少々。復調⑤(五反田)迄が九州ライン。四国は一ヶ月半のブランクは気に成る③(倉松)を先頭に④(松木)、そして徳島コンビでまとまりはするが。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 北川大成 自力。
- 2 高田大輔 松木さんの後。
- 3 倉松 涼 自力。
- △4 松木竜也 倉松君の番手。
- ×5 五反田豊和 熊本3番手。
- 6 坂野耕治 高田の後。
- 7 河添信也 北川の番手。

<展開予想>

←【1】75【3】426

<穴を探る> 穴党には厳しいレース。

2車単 1=7 1-4 1-5  
3連単 1-7-45

■ ■ 6 R ■ ■ 出走表 (本命率 55%) (発走時間 17時23分) (電投締切 17時20分)

<展望> 『自在「横内」首位の一番手』

先行・捲りの自力を主体に何でもやれる器用な①(横内)、松山の後輩達と練習してるのか、脚だけならS級に通用するのに、まとめるのが下手で今期は届かなかったが、来期こそは前回久留米ミッドの成績、⑦(守安)に任されたなら、2車でも先行基本に、捌きに捲りはあく迄も展開次第。別府優勝直後に落車してしまった(守安)、直前の失格で良い方に開き直ったのであれば付いては行けるか。こゝに来てグーンと調子上げてる②(足達)は、走る以上は凡走だけはやらない⑤(下沖)に任せる事で。尚果敢④(大城)も必ず動く。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 横内裕人 自力。
- △ 2 足達重満 下沖君の番手。
- 3 澤田光浩 初の大城君。
- 4 大城慶之 自力。
- × 5 下沖功児 自力。
- 6 中山敬太郎 足達さんの後。
- 7 守安政雄 初の横内君。

<展開予想>

←【1】7【4】3【5】26

<穴を探る> (下沖)の自力に(足達)。 2=5

2車単 1-7 1-2 1-5  
3連単 1-7-245

■ ■ 7 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 17時48分) (電投締切 17時45分)

<展望> 『長崎コンビ対瀬戸内コンビ』

直前の久留米ミッドナイトで素晴らしい活躍をした⑤(玉村)は気に成って仕方がないが、不安があるとすればミッドの連戦の疲れ。そこで◎を付けたのは予選3連勝で調子を上げて来た①(西田)、自力でもやれるのに、新しい仲間になった⑦(井寺)が居るのは有利でしか。その(井寺)は自衛隊から選手に成るため福島はいわき平の大谷道場に入門、家庭の事情で古里に戻って来たが、合ってたのがこの成績、戦法は先行主体の自在戦。尚力ある③(岩本)は、(玉村)のトリッキーな動きに付け切る事を条件に。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 西田将士 井寺の番手。
- 2 田村風起 自力・自在。
- × 3 岩本 純 玉村君の番手。
- 4 吉良勝信 長崎3番手。
- ▲ 5 玉村元気 自力。
- 6 河元 茂 田村君の番手。
- 7 井寺亮太 自力。

<展開予想>

←【5】3【7】14【2】6

<穴を探る> (玉村)がしっかり逃げる。 5=3

2車単 1=7 1=5 1-3  
3連単 1-7-345 5=3-1

■ 8 R ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 18時15分) (電投締切 18時12分)

<展望> 『中近コンビで決まるレース』

チャレンジでは優勝を量産していた①(田中大)、A級1・2班は思わぬ苦戦が続いたのに突然開花したのが10月の奈良、吉武信太郎に藤原俊太郎を相手に仲野結音(117期)のカク乱に乗じて捲りを決め初優勝、これがまぐれでない事を立証したのが2場所後の四日市で久田裕也・栗田貴徳の四国コンビを一気に差し切る優勝もパーフェクト、それで点数上げたがS級には届かなかったが、予選クラスでは無敵のパワー。番手に抜擢されたのはてっきり後輩下井竜と違って仕上げて来た⑦(伊藤世)。この後は③(山根)に成り、⑥(大平)は単騎戦。④(中村)②(高倉)の久留米コンビは抵抗するが。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 田中大我 自力。
- × 2 高倉俊宏 初の中村。
- 3 山根泰道 中近3番手。
- △ 4 中村翔平 自力。
- 5 三木健治 久留米3番手。
- 6 大平竜太郎 単騎自力。
- 7 伊藤世哉 田中君の番手。

<展開予想>

←【1】73【4】25【6】

<穴を探る> 穴党には厳しいレース。

2車単 1=7 1-4 1-2  
3連単 1=7-234

■ 9 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 18時43分) (電投締切 18時40分)

<展望> 『岐阜の大物「橋本」が制圧』

小倉は5月に走り、掛水泰範の逃げを捲り、魚屋周成等に優勝してる①(橋本)、これが決め手に成り来期は初S級、今期は思わぬ苦戦を強いられているがS級点はキープして居り、戦法はどちらかと言えば逃げより捲り主戦だけど、予選は殆んど1着の安定性は抜群。後は中近ラインで⑦(肥後)だが、付け切れるかは時の運。そこで対抗視したのは、北海道から年から年中練習やれる香川は高松に移籍した⑤(渋谷)の機動力。④(中石)③(小林)迄が瀬戸内。実績の②(田川)は⑥(島村)に任せるしかない。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 橋本優己 自力。
- 2 田川辰二 島村君の番手。
- 3 小林 健 中石君の後。
- × 4 中石昌芳 初の渋谷君。
- 5 渋谷 海 自力。
- 6 島村 匠 自力。
- △ 7 肥後公允 初の橋本君。

<展開予想>

←【1】7【5】43【6】2

<穴を探る> (渋谷)の逃げが上廻る。 5=4

2車単 1=5 1-7 1-4  
3連単 1-5=47

■ ■ 1 0 R ■ ■ 出走表 (本命率 6 5 %) (発走時間 1 9 時 1 3 分) (電投締切 1 9 時 1 0 分)

<展望> 『1 1 7 期生「長屋」が断トツ』

チャレンジの勢いなら早くS級を決めても不思議ない⑦(長屋)、同期の出世頭山口拳矢と練習してるのがこの成績、S級点に0.5足りないなら今回は勝負、予選での負けは許されないハイパワー。巧者①(三浦)は(長屋)の後輪に集中する事で。不覚にも離れた時は、前回の地元ミッドがあまりにも不甲斐なかった事で仕上げて来た④(檜原)の自在戦が狙いに成るし、九州地区プロ1000TTで好タイムを記録した好調③(中野)の機動力も同等に。

<出場予定選手コメント>

- 1 三浦稔希 初の長屋君。
- 2 八尋翔平 檜原の番手。
- × 3 中野真吾 自力。
- △ 4 檜原由将 自在。
- 5 米嶋賢二 中野君の番手。
- 6 米澤大輔 中部3番手。
- ◎ 7 長屋秀明 自力。

<展開予想>

←【7】16【4】2【3】5

<穴を探る> 現在の(長屋)は負けない。

2車単 7-1 7-4 7-3  
3連単 7-1-234

■ ■ 1 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 8 5 %) (発走時間 1 9 時 4 5 分) (電投締切 1 9 時 4 2 分)

<展望> 『優勝候補「下井」が断然』

中学・高校迄野球をやり、それからはソフトボールで体を鍛えた⑦(下井)、縁あって鉄人萩原操(51期)に弟子入りした事で眠っていた自転車の素質が開花、まだ体は出来上がっていないが引き締まって居り、全身バネがこの快成績、自力でも捲りはあく迄も展開次第で、9割以上は先行逃げ切り。後に抜擢されたのは地元だからで①(高田)、直前の久留米決勝は川口雄太にマークして準Vを決めて居り、離れる事は無さそう。自在②(山崎)は、話して⑤(安本)に任せて。動ける④(芳野)もラインの③(北野)に任せる事に。

<出場予定選手コメント>

- 1 高田真幸 初の下井君。
- △ 2 山崎泰己 安本君の番手。
- 3 北野佑汰 自力。
- × 4 芳野 匠 初の北野君。
- 5 安本昇平 自力。
- 6 神開将暢 高田君の後。
- ◎ 7 下井 竜 自力。

<展開予想>

←【7】16【5】2【3】4

<穴を探る> 本命を買うか見送り。

2車単 7-1 7-2 7-4  
3連単 7-1-24

■ ■ 1 2 R ■ ■ 出走表（本命率 4 5 %）（発走時間 2 0 時 2 0 分）（電投締切 2 0 時 1 7 分）

<展望> 『愛媛コンビを抜擢』

どちらも動ける愛媛コンビ、年長の①（小川）は根っからの自力型なのに対して、⑦（野村）は捲り主体の自在型であれば、この並びが自然なのかも、来期そして今期もS級を決めてる2人の総合力に期待したが。小倉は初Vのバンク②（瀬戸）はS級点に望みを残して居り、地元⑤（原田）を連れて動いた時に狙ってみたいのは、3前回の広島戦から急激に良く成ってる⑥（滝本）のカマシ・捲りに、堅実③（峰重）の岡山コンビも互角。中近一人に成った④（上田）は先手ラインから実力発揮。

<出場予定選手コメント>

- 1 小川祐司 自力。
- 2 瀬戸晋作 自力。
- ▲ 3 峰重祐之介 滝本の番手。
- 4 上田国広 決めず。
- × 5 原田 礼 瀬戸君の番手。
- 6 滝本泰行 自力。
- ◎ 7 野村典嗣 小川さんの番手。

<展開予想>

← 【1】 7 4 【2】 5 【6】 3

<穴を探る> 岡山コンビで独占。 3 = 6

2車単 7 = 1 7 = 3 7 - 5

3連単 7 - 1 = 3 4 3 = 6 - 4 7